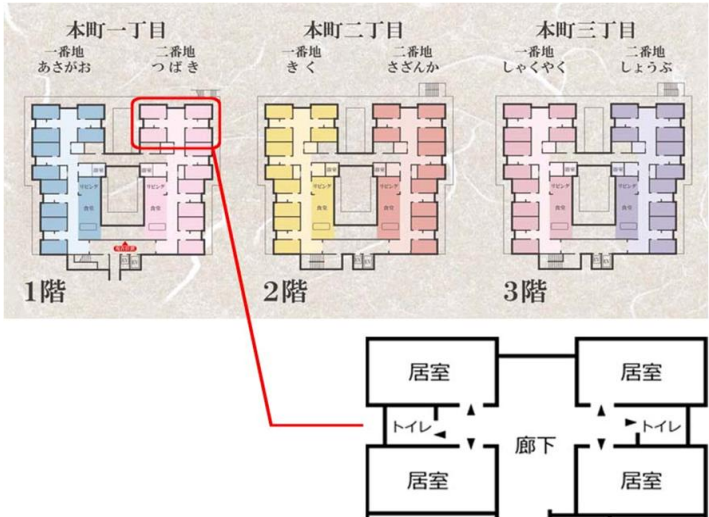


外観



熊本県、人吉市。最寄り駅であるJR肥薩線西人吉駅から徒歩7分と利便性がよく、森と緑に囲まれ、四季折々の草花が咲き誇る自然豊かな環境に立地する特別養護老人ホーム。

本町配置図



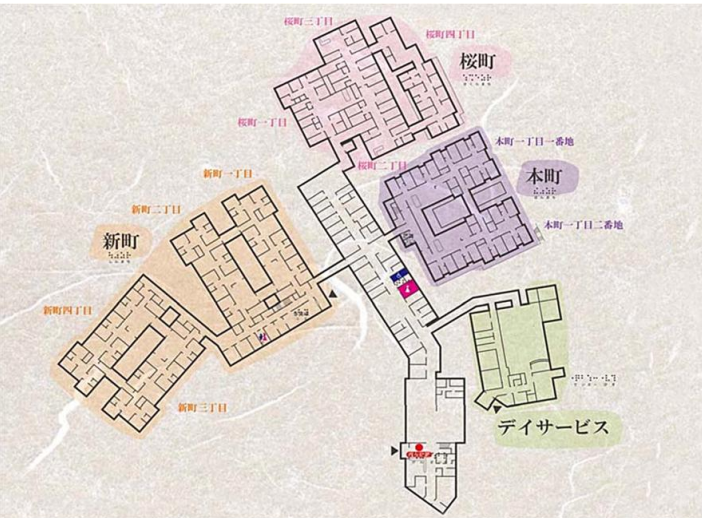
居室入口は、廊下に直接面さないように設置し、ドアを開けたままでも廊下から居室内が丸見えにならず、また出入り時にも廊下にいる人とぶつからないよう、プライバシーと安全に配慮している。

本町・居室入口



廊下は「通り」、居室は「家」に見立て、各居室に表札をかまえている。ドア色や飾りを変えて、入居者にとって、自分の居室へ愛着を抱いていただき、かつ認識しやすいよう配慮している。

ユニット配置図



2006年（平成18年）からユニットケアを導入。建物は、改修・増築を行い、現在は、新町・桜町・本町・デイサービス棟からなる。（入居定員117名・ショートステイ16名・デイサービス35名）

本町・ユニット入口



各ユニットごとに、玄関のドアデザインを変え、認知症の入居者が認識しやすいよう配慮している。玄関の表札や飾りは、すべてスタッフの手作りによるもので、各ユニットごとに思いが込められた詠えとなっている。

本町・トイレ



自立者向けに前方ボード（はね上げタイプ）を設置したトイレ。座位保持と後方介助スペース確保を両立するため、U字型手すりを背もたれとして活用。縦手すりは向かって左側が立ち上がり時、右側が移乗時のサポート。

本町・トイレ



要介助者用に前方ボード（スイングタイプ）を設置したトイレ。移乗後、後方からの介助がしやすいよう、ローシルエットのフラッシュタンク式便器を採用しつつ、便器後方に介助スペースを確保している。

共用トイレ



車いす使用者のほか、さまざまな利用者に配慮した共用トイレを設置。オストメイト対応汚物流しも設置している。

建築概要

名 称	社会福祉法人天雲会 特別養護老人ホーム 龍生園
所 在 地	熊本県人吉市下原田町字瓜生田字若宮1057-9
施 主	社会福祉法人 天雲会
設 計	株式会社莫設計同人
施 工	佐藤工業株式会社
竣工年月	2016年4月（増築部分）

新町・トイレ



使い勝手を考えて、スタッフが製作した補助テーブルを設置。面が広いため、片マヒで使い勝手が逆でも肘をついて移乗できる。便器前方から介助する際は、テーブルをはね上げることでスペースが確保できる。

浴室



さまざまな身体状況の入居者に対応し、安心して入浴できるよう配慮し、個別浴槽と機械浴槽を用意している。

水まわりの特長

<施設の特徴>
「龍生園」は、1976年に社会法人天雲会が開設した特別養護老人ホーム。2006年よりユニットケアを導入、このたび創立40周年記念事業としてユニット型個室と併設していた従来型77床およびショートステイ16床を個室ユニット棟として増築し、133床の全室個室となる。増築したユニット棟も、新たに町名や番地表示をするなど、入居者が自分の家と思って安心して暮らしてもらえるような環境づくりを実施している。
食事（調理の段階から）が、五感を刺激する大きな役割を持つことに注目し、ユニット内調理を実施するなど「食」へのこだわりを大切にしている（新町、朝夕のみ）。また、あらかじめ決められた生活スケジュールを採用せず、入居者ひとりひとりの24Hシート作成を充実させ、個別ケアに力を注いでいる。
本施設は、災害時など高齢者や障がい者など配慮が必要な方々の福祉避難所に指定されている。

<トイレ（水まわり）の特長>
増築した個室ユニット棟「本町」のトイレの広さや器具の配置については、TOTOテクニカルセンター福岡で検証の上決定。入居者の使い勝手や介助のしやすさをシミュレーションし、熟考した仕様となっている。今回設置した前方ボードは、入居者の身体状況によって、はね上げタイプとスイングタイプを使い分けて設置している。